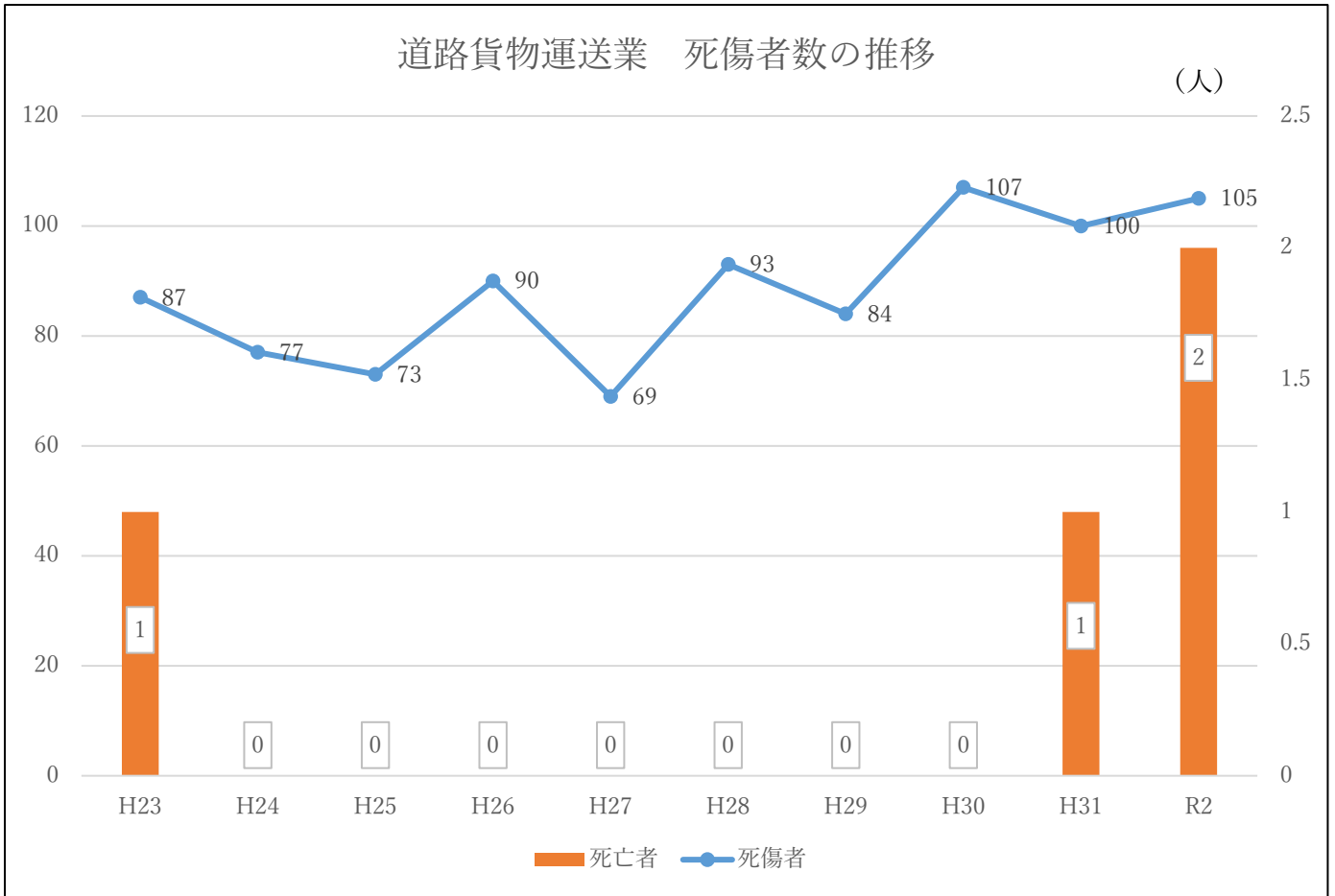


ご安全に！！

トラック運送業に係る労災事故発生状況について

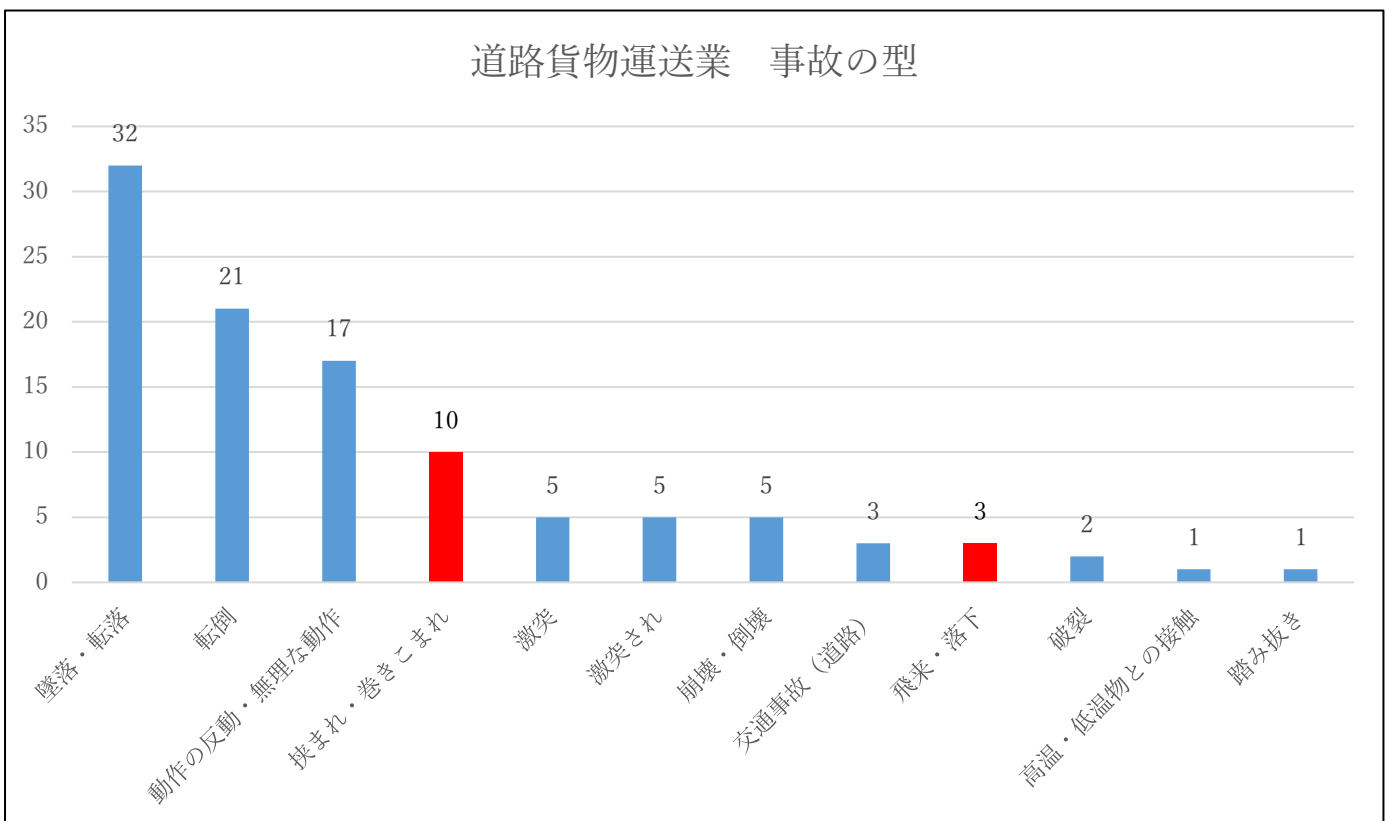
大分労働局労働基準部健康安全課

1 死傷者数の推移



* 死亡者数は死傷者数の内数

2 事故の型 (令和2年)



3 令和3年災害発生状況（10月末）

- ・死傷者数（休業4日以上） **86人** 前年同期80人から 6人増（107.5%）
- ・うち死者数 **3人** 前年同期の3倍（全産業10人）

4 令和3年に発生した死亡災害の概要

・4月 50代運転手 経験13年

大型トラックを運転して滋賀県から北九州市へ走行中、前を走行していた大型トラックとその前方のレッカー車が衝突し、そこに被災者の大型トラックが追突したもの。

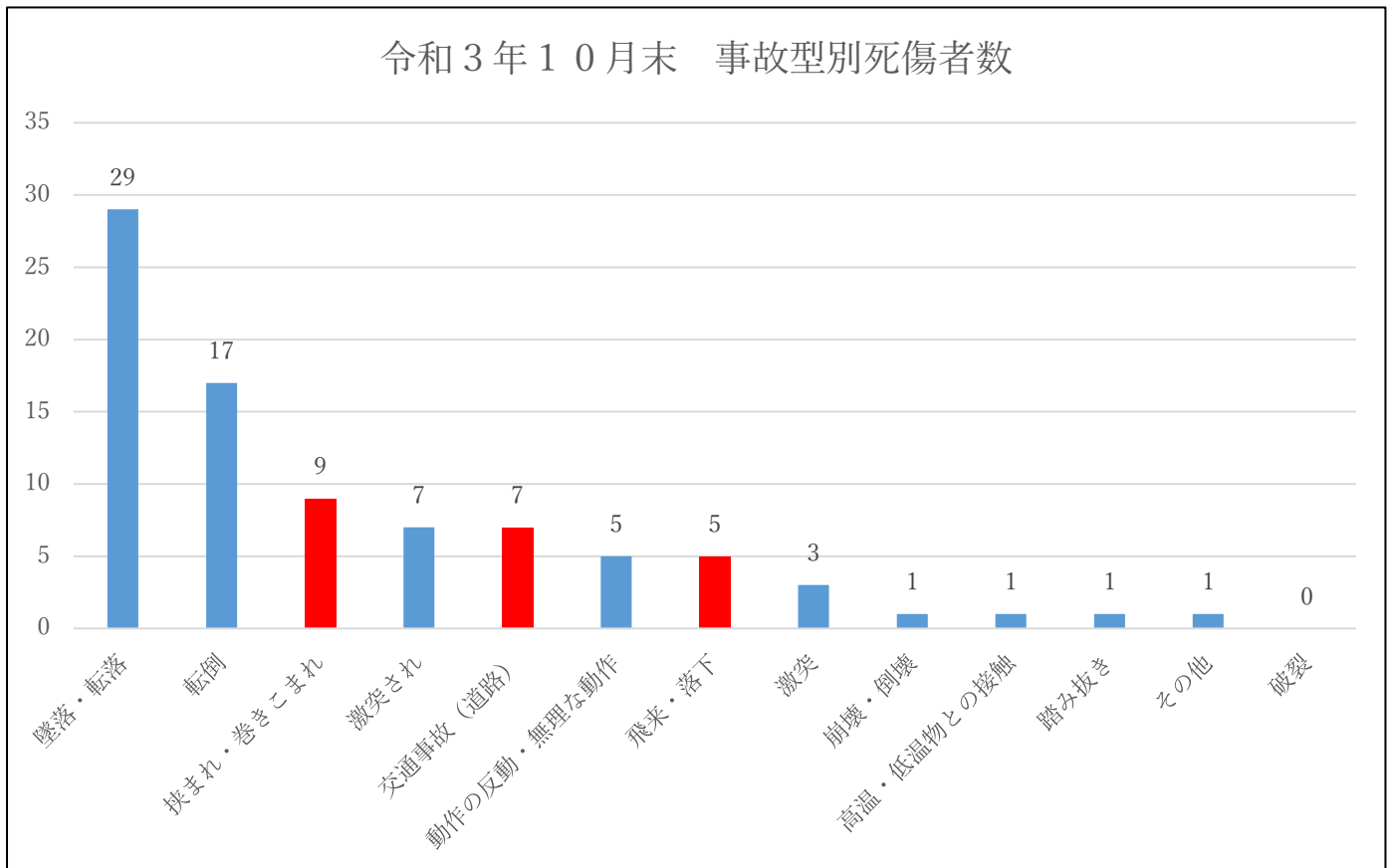
・8月 30代運転手 経験8年

原木丸太輸送用積載型トラッククレーン（トレーラー付）で荷締機を緩めたところ、原木丸太（長さ3.8m、直径35cm）1本が落下し頭部を直撃したもの。

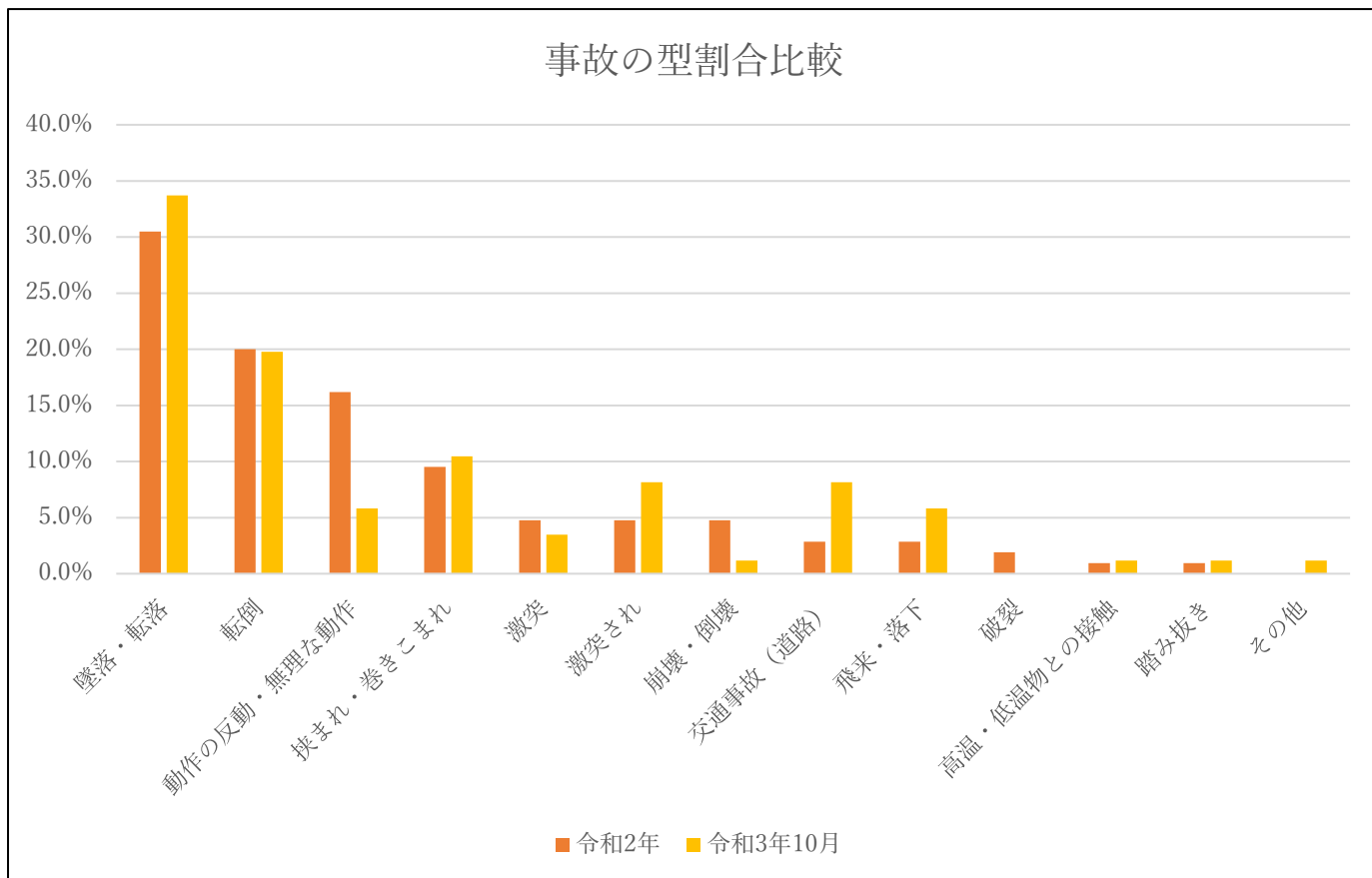
・10月 50代運転手 経験30年

出発前にトラクタとトレーラーを連結させたところ、当該連結車両が無人の状態に進んだため、これを止めようとしたところ、当該連結車両とガードレールの間挟まれたもの。

5 令和3年10月末 事故型別死傷者数



6 事故の型割合 前年比較



- * 本年10月末時点で、交通事故が前年1年間の3人から7人へと倍増
- * 本年10月末時点で、飛来落下事故が前年1年間の3人から5人へ増加
- * 本年10月末時点で、激突され事故が前年1年間の3人から5人へ増加

7 墜落・転落災害の発生状況（令和3年10月末 死傷者29人）

- (1) 25人が荷台からの転落
 - ・アオリ上での作業で滑る
 - ・濡れた個所での作業で滑る
 - ・荷台からの飛び降り
- (2) 3人が運転席から転落
- (3) 1人が荷主事業場のホームから転落